



2011年1月に、日本とインドネシアの強い絆に感謝して、インドネシア国防省からスディルマン將軍像が、日本の防衛省に寄贈されました。この像は市ヶ谷の防衛省敷地内に設置されています。

私たち有志は5年前から、スディルマン將軍像への献花式を行ってきました。一昨年よりは、防衛省の公式行事となり、昨年は小野寺防衛大臣、アフィフ・タスリフ駐日大使も列席されました。

2019年8月17日（土）開催

第五回 日本 インドネシア友好

インドネシア独立戦争の英雄・スディルマン將軍像献花式典

スディルマン將軍はインドネシア独立戦争の英雄であり、独立軍最高司令官です、日本は西洋の植民地支配からアジアを解放することを、大東亜戦争の大義として、当時「オランダ領東インド」と呼ばれた現在のインドネシアを解放すると、後に独立軍となった郷土防衛義勇隊（PETA）を創設して、インドネシア青年を訓練しました。インドネシアは350年に及ぶオランダの植民地支配のもとに、呻吟していました。若きスディルマン將軍はPETAに参加し、祖国防衛の礎になることを誓いました。日本は昭和20年9月に独立を約束しましたが、8月15日に連合軍に降伏やむなきに至りました。しかし、インドネシアはその2日後の8月17日に独立を宣言しました。すると、再び植民地支配しようとして、オランダ軍、イギリス軍がインドネシアに侵攻しました。スディルマン將軍が最高指揮官となって、侵略軍と勇猛果敢に戦い、インドネシアを独立に導きました。日本は戦いに敗れましたが、約2,000名の日本人将兵がインドネシア独立軍に参加して約1,000名が戦死されて英雄墓地に葬られ、インドネシア独立の英雄として称えられています。日本とインドネシアはこのような血の紐帯によって結ばれています。



写真左 加瀬先生、小野寺防衛大臣、タスリフ駐日インドネシア大使

写真右 デビ・スカルノ夫人、タスリフ駐日大使（いずれも第4回式典の様子）

申込締切：8月6日（火）裏面「申込用紙」にて、FAX か Eメールで申込み。

防衛省に名簿を提出するので、申込み締切は厳守して下さい。

スディルマン將軍像 献花式典

代表： 藤井 巖喜
呼びかけ人： 加瀬 英明

■ 式典実行委員会 ■

委員長： 葛城 奈海

委員： 茂木 弘道

中島 修二

奥本 康大

藤田 裕行

2019年8月17日（土）

集合場所：14：30

市ヶ谷駅 A2 出口を出た地上
（貸切バスにて移動します）

15：00～15：45 献花式

会場：防衛省

東京都新宿区市谷本村町 5-1

参加費用：金 4,000 円

お申込みは FAX、又はメール

FAX：03-3519-4367

メール：

herofujita7@yahoo.co.jp

スディルマン將軍像献花式典 参列申込書

— 8月6日締切 限定先着120名 —

令和元年8月17日(土)に市ヶ谷の防衛省敷地内にて、スティルマン将軍像への献花式が執り行われます。ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご参列いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

防衛省に於いてご参列者の事前登録が必要になりますので、お手数おかけしますが下記事項をご記入のうえ、FAX又はメールにて送信していただきますようお願い申し上げます。

御名前		生年月日	
御住所			
御電話			
メールアドレス			
御社名及び団体名		御役職名	

御名前		生年月日	
御住所			
御電話			
メールアドレス			
御社名及び団体名		御役職名	

御名前		生年月日	
御住所			
御電話			
メールアドレス			
御社名及び団体名		御役職名	

※ご参列者の方が、複数の場合はこちらをコピーしてご使用ください。

お問合せ：

スティルマン将軍像献花式典 実行委員会	
連絡先 株式会社 世界出版 〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目13番14号 新佐久間ビル3階 TEL：03-3519-4366 FAX：03-3519-4367	事前振込案内(入金締切 8月9日<金>) 郵便振替 00170-1-389220 銀行振込 三井住友銀行日比谷支店 普通 8286008 ☆口座名はいずれも「史実を世界に発信する会」

お手数をお掛け致しますがFAX又はメールにてお申込みをお願い致します。

申込締切：8月6日(火) 防衛省へ総員名簿提出のため厳守！

FAX：03-3519-4367 メール：herofujita7@yahoo.co.jp (藤田裕行)

参加費4,000円は当日現金払いも受け付けますが、お釣りのないようお願いいたします。